

平成25年度予算見積調書

課室名：農業ビジネス支援課

担当名：販売対策・農商工連携担当

内線：4107

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B4	埼玉農産物魅力アップ産地支援事業			一般会計	農林水産業費	農業費	食品流通対策費	埼玉農産物ブランド化推進事業費	
事業期間	平成25年度～平成26年度	根拠法令	なし				戦略項目	08	埼玉農業の競争力強化
							分野施策	030201	収益力ある農業の確立
1 事業の概要 農産物のブランド化を進めるためには、産地自身が自らのブランドの特徴を充分把握して取り組むことが重要である。 産地のブランド力の向上を図るため、産地で生産される農産物の新たな魅力を産地自らが気づく活動や産地のブランド化への取り組みを支援する。				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 埼玉農産物ブランドアップツアー事業 1,000千円 マスコミや情報発信力の高い有識者等を対象とした産地ツアーを行い、外部評価による産地の意識改革を促す。 イ 産地ブランディングコンペ開催事業 4,400千円 各産地におけるブランド化プラン策定を支援し、策定したプランの発表審査会を実施する。実施の効果が高いと思われるプランについては、平成26年度実現に向けた活動を支援する。					
(1) 埼玉農産物ブランドアップツアー事業 1,000千円 (2) 産地ブランディングコンペ開催事業 4,400千円				(2) 事業計画 ア 埼玉農産物ブランドアップツアー事業 マスコミ、料理研究家、野菜ソムリエなどを対象として、品目・季節のテーマ別に産地ツアーと産地交流会を開催する。 イ 産地ブランディングコンペ開催事業 各産地にブランド化プラン作成活動費を助成し、策定されたプランについて発表審査会を行う。					
2 事業主体及び負担区分 (1) 事業主体：県(県10/10) (2) 事業主体：県(県10/10)、生産者団体(県定額)				(3) 事業効果 産地のブランド化に向けた活動が活発化し、埼玉農産物の認知度が向上する。					
3 地方財政措置の状況 なし				(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 産地情報PRについて、有識者等の情報発信力を活用する。産地活動について外部からの評価や意見を活用できる。					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人=9,500千円				(5) その他 事業計画 埼玉農産物ブランドアップツアー事業 25年度 1,000千円 26年度 1,000千円 産地ブランディングコンペ開催事業 25年度 4,400千円 26年度 — プラン実現活動費助成事業 25年度 — 26年度 3,000千円					
財 源 内 訳									
予算額								一般財源	前年との対比
決定額	5,400							5,400	5,400
前年額	0							0	